

このメールは大田区の配信情報提供サービスに登録されている方に送信しています。

大田区保健所メール 9月号 令和7年8月28日

【目次】

1 感染症情報

2 食中毒発生状況

3 トピックス

犬のしつけ方教室開催！（令和7年10月5日）

動物愛護推進パネル展開催！（令和7年9月17日から9月22日）

4 特集

生活習慣病を予防しましょう！

1 感染症情報

◆感染症の最新情報はこちらから◆

↓↓↓

○大田区「感染症週報」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/syuuhou.html

◆◆◆感染症流行状況について◆◆◆

定点報告疾患について、ヘルパンギーナは第31週（7月28日～8月3日）2.38から、第32週（8月4日～8月10日）3.15と増加しています。RSウイルスも第31週0.85から、第32週1.62と増加傾向です。新型コロナウイルス感染症は第31週4.05、第32週は4.19と緩やかな増加が見られます。

◆◆◆結核・呼吸器感染症予防週間が始まります◆◆◆

毎年9月24日～9月30日は「結核・呼吸器感染症予防週間」です。結核・呼吸器感染症は、病気を引き起こす病原体（結核菌などの細菌やウイルス、寄生虫など）の感染により、のどや肺などの呼吸器に炎症を起こす病気です。予防対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」、「換気」、そして日常的な健康管理です。また、ワクチンは重症化の防止が期待できます。接種についてはかかりつけ医に相談しましょう。

○大田区「予防接種」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/yobou_sessyu/index.html

【結核】

結核は過去の病気ではありません。現在でも日本では年間約1万人以上の方が新たに結核と診断され、1500人以上が亡くなっています。区では令和6年に77人が結核と診断され、罹患率が令和5年の10万人当たり8.7から、令和6年は10.2と増加しています。結核は早期発見・治療で完治できる病気です。2週間以上咳が続く、痰が出る、微熱が続く、体がだるい、体重が減るなどの症状がある場合は、早めに受診しましょう。また、年に1回は健康診断で胸部レントゲン検査を受け、もし「要精密検査」となった場合は、すぐに医療機関を受診してください。区では、結核の早期発見のために、結核健診を実施しています。定期的に検査を受ける機会がない人はぜひご利用ください。

○大田区「結核健診」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/kekkaku/kekkakuken shin_20251007.html

○大田区「結核とは」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/kekkaku/kekkakutoha.html

【呼吸器感染症】

百日咳の報告数が増加しています。都全体で、令和6年の報告数が400件であったのに対し、令和7年第31週時点で4418件と大幅に増加しています。大田区でも、令和6年は13件、令和7年8月15日時点では145件と、大幅な増加が見られます。特に小中学生の発生が多くなっています。百日咳は百日咳菌による気道感染症で、特徴的な咳が数週間続きます。乳児の場合、無呼吸発作など重篤になることがあります。軽症でも菌の排出はあるため、予防接種をしていない新生児・乳児がいる場合は、特に注意が必要です。

家族や周りの人を守るために、咳が出るときはマスクを着用しましょう。また、予防にはワクチンが有効です。定期予防接種が行われているため、生後2か月に達したら早めに5種混合ワクチンを接種しましょう。

○大田区「百日咳」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kansen_taisaku/hoka_kansensyo/hyakunichi.html

2 食中毒発生状況

■大田区の食中毒発生状況

令和7年7月に食中毒は発生していません。

■東京都の食中毒発生状況

令和7年7月に、15件（患者104名）の食中毒が発生しました（令和7年8月15日現在）。食中毒の病因物質はアニサキス8件（患者8名）、カンピロバクター3件（患者21名）、サルモネラ2件（患者15名）、黄色ブドウ球菌1件（患者43名）、ウエルシュ菌1件（患者17名）でした。原因施設はアニサキスについては1件が魚介類販売業施設、5件が飲食店（一般）、2件が不明でした。黄色ブドウ球菌についてはそうざい製造業施設、ウエルシュ菌についてはその他の施設、サルモネラとカンピロバクターについてはすべて飲食店（一般）が原因施設となっています。

■黄色ブドウ球菌による食中毒とは

みなさん、黄色ブドウ球菌という食中毒菌をご存知でしょうか？黄色ブドウ球菌は人や動物の皮膚・鼻等に生息しています。特に、人の手の傷や手荒れから多く検出されます。黄色ブドウ球菌が食品につくと、時間の経過と共に増殖し、エンテロトキシンという毒素を作ります。この毒素を食品と一緒に食べてしまうことでおう吐や腹痛等の症状が出てしまいます。黄色ブドウ球菌自体は熱に弱いのですが、毒素は100℃30分の加熱でも分解しないため、電子レンジ等の加温では食中毒を防ぐことはできません。黄色ブドウ球菌の食中毒対策としては、食品に黄色ブドウ球菌を「つけない」こと、食品中の黄色ブドウ球菌を「ふやさない」ことです。手荒れ、手指に傷のある人は、調理を避けるようにしましょう。また手荒れや、手指に傷がなくても、手指の洗浄・消毒を十分に行いましょう。また調理後の食品は、はやめに食べるようにし、保管する場合は冷蔵庫内で10℃以下になるように保存しましょう。

○東京都「都内の食中毒発生状況（速報値）」

https://www.hokeniryoku.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/tyuudoku/r7_sokuhou.html

3 トピックス

■犬のしつけ方教室

愛犬のしつけでお困りのことはありませんか？家族の一員として、ともに暮らしていくためには、愛犬へのしつけが不可欠です。

今年の「犬のしつけ方教室」は犬への接し方やしつけの方法などを愛犬と一緒に学べる企画をご用意しています。犬を飼っている方も、これから犬を飼おうと考えている方も、みなさん奮ってご参加ください。

会場では、災害救助犬の活動もご覧いただけます。

【日程】 令和7年10月5日（日曜日）午後1時30分から午後4時まで

雨天の場合は令和7年10月12日（日曜日）に延期、両日とも雨天の場合は中止となります。

【会場】 東糀谷防災公園（東糀谷四丁目5番1号）

【定員】 50世帯（1世帯につき犬1頭、4名まで）※応募者多数の場合は抽選

【費用】 無料

【申込方法】（1）電子申請による申し込み （2）往復はがきによる申し込み

【申込締め切り】 令和7年9月12日（金曜日）

※詳しくはホームページをご覧ください。

○ 大田区ホームページ 「令和7年度 犬のしつけ方教室（屋外編）」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/pet_dog_cat/oshirase/inunoshitsu/kekatakyoshitsu.html

■動物愛護推進パネル展 <9月20～26日は動物愛護週間です>

人も動物も暮らしやすいまちづくりを推進するために、ペットの飼い方やペットのための災害対策、飼い主のいない猫対策などを紹介します。

【日程】 令和7年9月17日（水曜日）正午から9月22日（月曜日）まで

【会場】 大田区役所本庁舎 1階北ロビー展示コーナー

○ 大田区ホームページ 「動物愛護推進パネル展」

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/pet_dog_cat/oshirase/doubutsu-aigo-panel.html

4 【特集】生活習慣病を予防しましょう！

9月は健康増進普及月間です。

1に運動 2に食事 しっかり禁煙 良い睡眠 ～健康寿命の延伸～

■生活習慣病を予防しましょう！

糖尿病、心臓病、がんなどに代表される生活習慣病は、自覚症状がほとんどないため、気づかないうちに進行する怖い病気です。運動習慣を身に付け、食生活を改善し、生活習慣病の予防に努めることで、認知症や寝たきりにならない状態で生活できる期間「健康寿命」を伸ばしましょう！

大田区保健所では、『おおた健康プラン』を策定し、『キラリ☆健康おおた』パンフレットのほか、楽しくおトクに健康づくりができる『はねぴょん健康ポイント』があります。日々の健康づくりにお役立てください。

詳しくはこちら↓

- ・『キラリ☆健康おた』

https://www.city.ota.tokyo.jp/kuseijoho/ota_plan/kobetsu_plan/hoken_eisei/sukoyakaota/ota-kenkou-project.html

- ・『生活習慣病～情報編～』

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kenko_dukuri/seikatsusyukanbyojoho/seikatusyuukannbyouzyouhou.html

- ・『生活習慣病～予防編～』

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kenko_dukuri/seikatsusyukanbyojoho/seikatusyuukannbyouyobou.html

- ・『はねびょん健康ポイント』

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kenko_dukuri/kenkopoint/20241204.html

■健康管理をしていますか？

毎年、健康診査を受けていますか。健康診査は健康づくりの第一歩です。毎年受けることによって数値の変動を知り、早期に体の変化に気付くことが大切です。健（検）診を活かして、病から身を守りましょう。

《健診》

- ・ 39 歳以下の方の健診

「39 歳以下基本健康診査」（有料）

区内在住の 18 歳以上 39 歳以下の方で、職場などで健診を受ける機会のない方

<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/otona/39saiikakennsinn.html>

- ・ 40 歳以上の方の健診

「大田区健康診査・特定健康診査・長寿健康診査」（無料）

<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/otona/080430.html>

《検診》

「がん検診・肝炎ウイルス検診・眼科（緑内障等）検診・骨粗しょう症検診」

<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/otona/index.html>

■病気や健康について相談したい時は…

- ・健康相談全般

お住まいの地域の各地域健康課でお受けします。

https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/kenko_soudan/ippan.html

★「手洗い実験キット」の貸し出しをしています

大田区保健所では「手洗い実験キット」の貸し出しを実施しています。普段行う手洗いの状況を目で見て確認することができます。

「手洗い実験キット」の貸し出しを希望される方は、電話またはオンライン申請（LoGo フォーム）による申し込みができます。

【電話の場合】

大田区保健所生活衛生課（5764-0698）にお問い合わせください。

【オンライン申請（LoGo フォーム）の場合】

<https://logoform.jp/form/8BrJ/949830>

詳しくはこちらへ↓大田区のホームページ

○「手洗い実験キット」の貸し出しをしています

<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/hoken/eisei/shokuhin/ippan/tearai-kit.html>

「」

登録情報の変更・配信停止は以下 URL からお願いします。

<http://hokenjyo.city.ota.tokyo.jp/>

大田区保健所メールにご登録いただき、誠にありがとうございます。また、本メールの内容を充実させていきたいと考えております。

ご質問、ご意見、ご感想を以下のアドレスにお寄せください。

次号は、9月末に配信予定です。

eisei@city.ota.tokyo.jp 担当 高野 水野